別紙様式1

令和4年度　学校評価表

（ 中間 ・ 最終 ）

三原市立本郷小学校　校番（17）

a 学校教育目標	夢大きく心豊かな児童の育成 ～知・徳・体　キラリと光る三つ巴っ子～	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】（自校の使命） 自分を愛し，夢を語る児童の育成 【ビジョン】（自校の将来像） 地域を愛し，確かな学力と豊かな心を持ち心身共に健康な子どもを育成し，地域・保護者から信頼される学校

評価計画						自己評価					改善方策	学校関係者評価			
	c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月 h 達成値	2月 h 達成値	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価 イ	ロ	ハ	m コメント
確かな学力	すすんで学び，よく考え豊かに表現する学力を育てる。	◎基礎・基本の学力向上 ★学力テスト等目標値達成率の向上 （社会科・算数科）	○学習の重点と系統性を意識した各学年の指導 ○単元末テスト，学力調査の結果を分析・活用 ○フォローアッププリント等の活用 ○三つ巴っ子タイム・チャレンジタイムの充実	単元末テスト（算数科・社会科）の平均点が80点以上の児童の割合（%）	80										
		◎誰もが学ぶ喜びを感じる，主体性で対話的な学びの創造 ★論理的思考力・コミュニケーション能力育成の場の設定	○単元構成の工夫 ○他教科・他領域との関連場面の意図的設定 ○学びの変革指導案の全員作成 ○授業モデル・本郷スタイルの継続と徹底・改善	授業が分かって楽しい児童の割合（%）	90										
		◎ICT教育の充実・推進体制の確立 ★ICT教育の充実 ★校内の推進体制の確立	○クロームブックを活用した，ICT教育の実施 ○ICTについての校内研修を実施し，知識の共有と工夫・改善	○協働的な学びにICTを活用していると感じている児童の割合（%）	75										
豊かな心	地域を愛する心をもつとともに，夢や目標をかなえるための生活習慣を身に着けさせる。	◎考え議論する道徳の推進 ★授業が楽しい95%以上	○問題解決型の指導過程等，指導過程の工夫	道徳科が楽しいと思う児童の肯定的割合（%）	95										
		◎道徳教育・生徒指導の小中連携。 ○道徳時間と体験活動の結びつけ ★自己肯定感90%以上 ★感謝の気持ちの表現95%以上	○児童会活動の主体的活動充実 ○目標となる具体的な姿の提示 ○強化週間の実施 ○児童会活動との連携	○自分にはよいところがあるという児童の肯定的割合（%） ○感謝の気持ちを表している児童の肯定的割合（%）	90 95										
		○コミュニティースクールの導入にむけた，地域（人・もの）を活用した学習の推進 ★GT招聘，地域学習の推進	○各教科，道徳の時間，総合的な学習の時間等で地域活用学習の導入	地域に貢献できていると感じている児童の割合（%）	65										
		◎いじめ・完全不登校の根絶 ★いじめ0，完全不登校児の減少	○家庭との連携 ○支持的風土の学級経営	いじめ完全不登校児童の数値	いじめ0件 不登校の減少										
健やかな体	体力を高め，食に対する高い意識を育てる。	○基礎体力の向上 ★新体力テスト全種目中66／96全国平均以上	○体育科授業の工夫と改善 ○鉄棒・なわとびの推進	新体力テスト全国平均（平成31年度）を上回る児童の割合（%）	80										
		◎食育の推進・基礎的生活習慣の確立 ★残菜0の推進0の日週3日 ★早寝，早起き，朝ごはんの推進	○食育指導・保護者啓発活動の実施 ○集中取組期間の実施	○集中取り組み期間に，残菜0（週3日以上）にしたクラスの割合（%） ○集中取り組み期間に，早寝・早起き・朝ご飯に取り組めた児童の割合（%）	80										
		◎清掃活動の質の向上 ★無言，時間いっぱい，隅々	○掃除の仕方の指導の徹底 ○短期集中取組期間の設定	3つの項目を達成した縦割り班・学級掃除の割合（%）	80										
信頼される学校	地域や家庭の願いに応えるとともに，15年間を見据えた教育を行う。	◎情報を公開し，説明責任を果たし，満足度向上 ★月1回以上，学校だより・生徒指導だよりの発行	○学級通信，学校だより，メール配信システムやホームページでの情報発信 ○学級懇談会，個人懇談会をとおして説明責任を果たす。	保護者へのアンケートによる子どもの成長への満足度の割合（%）	90										
		◎タイムリーな服務研修の実施 ★時期に応じた研修内容，全職員の担当割り当て	○不祥事防止委員会が中心となり，マンネリ化，無自覚がない内容を計画	服務や仕事に対する職員への意識を向上させる。満足度の割合（%）	80										
		○働き方改革 ★次世代の働き方への体制づくり	○時間外勤務の短縮 ○計画的な定時退校日の実施	時間外勤務月45h以下を6か月以上実施	100										

本年度の重点目標については◎印で示す。

【j:自己評価　評価】
A:100≦（目標達成）　B:80≦（ほぼ達成）＜100
C:60≦（もう少し）＜80　D:（できていない）＜60

【l:学校関係者評価　評価】
イ:自己評価は適正である。　ロ:わからない。
ハ:自己評価は適正でない。